

特殊詐欺対策の取り組みを進めています

広報さやま6月号でお伝えしたとおり、今年に入ってから、狭山警察署管内での特殊詐欺被害が急増しています。日々、手口が巧妙化している特殊詐欺の被害に遭う人を一人でも減らすため、市では警察や金融機関、携帯電話通信事業者などと連携したさまざまな取り組みを推進していきます。



特殊詐欺に係る狭山市緊急担当者会議を開催

6月5日(木)、狭山市自治会連合会、狭山地方防犯協会、狭山警察署、市内金融機関、携帯電話通信事業者などが一堂に会し、市内における特殊詐欺被害の現状や、犯人グループが使う最近の手口などについて、情報交換を行いました(写真①)。

狭山警察署生活安全課からは、実際に家庭の固定電話へかかってくる電話の自動音声メッセージなどが紹介されました。これらの情報は、各団体や地区センターなどを通じて、詐欺の主なターゲットとされている地域の高齢者などへ共有されます。



被害防止啓発の街頭キャンペーンを実施

6月13日(金)、市と狭山警察署、市内の埼玉りそな銀行各支店と合同で啓発活動を行いました(写真②③)。詐欺により金銭が支払われる際には、ATMが利用されることが多いことから、金融機関とも連携強化に努めています。

問合せ 交通防犯課へ ☎2937-6641



智光山公園こども動物園
〒350-1335 柏原864-1
☎2953-9779
月曜休園(祝日の場合は翌日)



動物愛護に関する標語を募集

応募いただいた作品の中から選考を行い、5点の作品を(公社)日本動物園水族館協会が実施するコンクールの全国中央審査へ推薦します。昨年は智光山公園こども動物園から応募した作品が銀賞を受賞しました。選考で選ばれた5名の方は、9月の動物愛護週間で行う「動物愛護の標語募集表彰式」にお招きします。

募集期間 7月31日(木)まで

申込み 園内に設置してある用紙に標語と必要事項を記入して提出



カピバラのじゃぶじゃぶタイム

世界最大のネズミの仲間であるカピバラは泳ぐのが大の得意です。泳ぐカピバラの様子を見て、一緒に涼しい気持ちを味わいましょう。



日時 7月12日(土)~8月31日(日)、13時から

赤ちゃんがたくさん生まれています

トカラヤギ

5月13日に、雄の赤ちゃんが3頭生まれました。お母さんの「バニラ」は初めての出産でしたが、赤ちゃんの面倒をしっかり見えています。



マーコール

5月13日~20日に続けて3頭が生まれました。「だてまき」「こはく」「あおば」と名付けられ、元気に成長しています。

